

キラキラ
しんいち

第185号

<https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/soshiki/hokubutiikishinkou/269916.html>発行：新市交流館
電話番号：(0847)52-5546ホームページの
QRです！

2025年の KIRA KIRA ポスター 決定

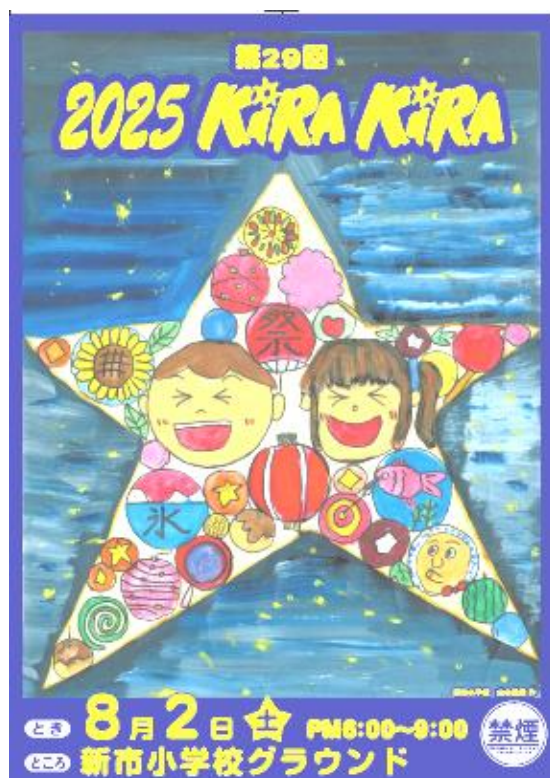
やまもとももあ

優秀賞に選ばれたのは、新市小4年生 **山本桃愛さん**
デザインのテーマは「キラキラ☆スマイル」ポスター応募作品 191 点を6月下旬から新市交流館の
1階、2階ロビーにて展示します。(展示期間は8月中旬まで)

まつり開催日程

8月2日(土) 18時~21時

開催場所 新市小学校グラウンド

開催内容 ステージイベント、各種バザー
お楽しみ抽選会など★詳細については7月20日配布予定の抽選券付きチラシを
ご覧ください。

災害への備え、できていますか？

主催：新市交流館 社会教育活動事業

参加申し込み

新市交流館 52-5546

防災講座

開催場所

新市交流館 2階会議室

7月23日(水) 10時~11時30分

テーマ「進化する防災グッズ、備える前にお試し!!」

講師 矢野 忍さん 防災士

参加費 200円 定員 30人

非常食の試食もあります、進化
した非常食やグッズを多数紹
介します。

8月29日(金) 13時30分~15時

テーマ「防災力アップのまちづくり」

講師 原 悠太さん 備後圏域消防職員自主勉強会 (IKOF) 代表

参加費無料 定員 30人

自助・互助による地域力を強化
するための取り組みの重要性を
学びます。

9月下旬予定

テーマ「遊びから学ぶ、防災ごっこ体験」

講師 原 悠太さん 備後圏域消防職員自主勉強会 (IKOF) 代表

参加費無料 定員 30人

現役消防士から遊びをとおし
て「いざ」という時に備える
ノウハウを楽しく学びます。

かずみさんの絵本パーティー



私は絵本パーティー代表の奥田かずみと申します。当会は絵本の読みあそびを通して、幼児・児童はもとよりマタニティ、ベビーから高齢者、認知症カフェまで全世代の人と楽しい時間やあたたかい気持ちを共有し、生きていく力を養ったり、絵本のもつ癒し効果によって、より豊かな人生を過ごす手助けを行っています。

今回は『やさしいライオン』やなせたかし(作・絵)という絵本をご紹介します。

『やさしいライオン』

やなせたかし：作・絵

フレーベル館

4月からNHKの朝ドラ『あんぱん』が始まり、毎日楽しみにしている人も多いことでしょう。私もその一人です。『あんぱん』は逆転しない正義を具現化した『アンパンマン』の原作者やなせたかしとその妻、小松暢をモデルとした中園ミホのオリジナル作品です。

「逆転しない正義」とは一体どういう意味でしょうか？やなせたかしさんは『逆転しない正義とは献身と愛だ。それも決して大げさなことではなく、眼の前で餓死しそうな人がいるとすれば、その人に一片のパンを与えること』と著書の『アンパンマンの遺書』の中で書かれています。

今回ご紹介する『やさしいライオン』は、1975年(昭和50年)にフレーベル館から発行されました。1919年(大正8年)に生まれ、2013年に94歳で永眠されたやなせたかしさん56歳の時の作品です。五歳で父を亡い、7歳で母と別れたやなせさんが人生の悲痛に目を背けず、愛と勇気について語りたかったのがこの作品です。

(内容紹介) いつもブルブルふるえていたみなしごライオンを、赤ん坊を亡くしたばかりのメス犬ムクムクが慈愛深く育てます。背におぶって子守歌を聞かせたり、おあずけやお手など、いろんなしつけをしました。年月が経ちブルブルは立派で大きなライオンになり、都会の動物園に移され年を取ったムクムクと離れ離れになりました。



やがてサーカスの人気者になったブルブルに、ある夜お母さんムクムクの子守歌が聞こえます。

「ブルブルいい子ね ねむりなさい ねむりなさい ミルクをたくさんみなさい たくさんみなさい ブルブルいい子ね ねむりなさい」

いてもたってもいられなくなり、オリを破って会いたいお母さんを探しますが、なにせライオンが町をかけぬけるのですから大騒ぎになり、危篤状態のお母さんムクムクと抱き合えた時に、警官隊に打たれて命を落としてしまいました。

雪山の上についたブルブルの足跡は不思議なことに途中で消えていました。前の日の夜、背中に年寄り犬をせおったライオンが空をとんでいくのを見たという人が何人もいました。

ようやく一緒になれたふたりは仲良く天国に飛び立ったのでしよう。(おしまい)

いつもふるえていたブルブルが優しく強い立派なライオンになったのは、愛情込めて育てられたからでしょう。優しさと愛情は連鎖します。ムクムクもブルブルのお母さんになれて幸せだったことでしょう。

どんなにたくましくなっても、どんなにおとなになっても、こどもの頃にうけた愛情というものは覚えているものです。特に背中で聴いたお母さんの子守歌は、五感で覚えていますから、ふとした時にそのやさしい声やかぐわしい匂いを思い出したりします。そこには血のつながりとか、種の違いや育った環境は関係ないのです。表紙絵のムクムク母さんのまなざしは、なんと慈愛に満ちていることでしょうか。やなせ作品の絵とものごたりに、献身と愛が一貫して流れています。

みんなの終活



エンディングノート ナビゲーターの 赤川なおみです！

(No.84)

「互助」でよみがえる！誰もが住みたくなるしんいちをつくろう！

3 回目 これからの季節こそ互助の精神！いざという時の備えはお隣さんも考えて

こんにちは。「人生悔いなし！を全力サポート」の特定非営利活動法人エンディングノート普及協会理事長の赤川なおみです。先日から雨の降る日が増えてきましたね。そろそろ梅雨入り。今月は「互助のために必要な備え」について考えてみましょう。

◎備蓄品の定期的な見直しをしていますか？

新市町内でも被害があった2018年の西日本豪雨から早くも7年。その頃に備蓄品を購入した方は多いと思います。備蓄食料品の賞味期限は2年、3年、5年、長くて10年です。お手元の備蓄食料品の期限、切れていませんか？

本来なら、毎年定期的に入れ替えることが望めます。多いのは災害のあった日に点検し、期限が近いものは使用して新しいものと入れ替える。ただ、長期保存のものだと安心してしまい、気づいたら期限切れだったこともあるので、気をつけましょう。また、食料品以外でも、ウェットティッシュなら乾いてしまっているとか、紙製品は劣化していることもあるので、全体的な見直しをしてみましょう。

◎避難所でみんなお腹が空いています。あなたはどうしますか？

自宅にとどまることが困難になり、避難所生活になった時を想像してみてください。避難所にいれば、支援物資が配られるのですが、避難所に物資が届くまでには早くても半日以上、遅ければ2日くらいかかります。実際に三原市で水害に遭われた方は24時間近く、何も食べられなかったと言われていました。

そんな時、あなたは飴を2個だけ持っています。その飴はどうしますか？次にいつ食べられるかわからないので、自分だけで食べる？隣にいる人と1個ずつ食べる？

このように考えると、避難袋には飴を自分の分だけではなく1袋入れておけば、そしてそれを近隣の皆さんが意識していれば、支援物資が届かない間も、みんなが食べ物を口にすることができます。これこそが、互助のために必要な備えです。

◎賞味期限が長すぎる備蓄品よりも、頻繁に入れ替え可能なローリングストックで！

最近、どんどん保存期間が長くなって10年保存の水なども販売されています。賞味期限切れになるより、長い方が安心！と考えているみなさん、ぜひ普通のお水を備えてください。というのも、避難所に送られてきた5年保存水の賞味期限間近のお水を飲んだことがあるのですが、何とも言えない味がしました。高いお金を払ってこれ？という感じ。それなら、普通の価格で購入した新鮮なお水のストックを切らさない方がお得ですね。

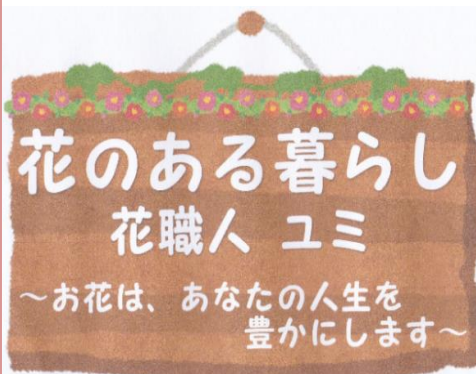
もう一つ、賞味期限が長いと、安心して見直しをしなくなります。これって便利なようですが、防災の意識が遠のき、防災意識が薄れることにもつながります。ですから、できるだけ定期的に賞味期限を見直し、入れ替える習慣をつけませんか？そして、備える時には、ご近所さんにも分けられるくらいの量を備える気持ちを、持ちたいですね。



農水省



農水省動画



6月はトクサ（砥草・木賊）をご紹介します。

日本各地に自生する多年草で、スギナに似た細長い節のある姿が特徴です。古くからその表面のザラつきを活かして、木工品や漆器の研磨などに使われていました。「砥ぐ草」という意味で「砥草（とくさ）」という名がつけられました。

美しい緑と独特の形状から、庭園や生け花などで親しまれています。丈夫で環境適応力が高く、刈っても再び生えてくる生命力の強さから、粘り強さや持続力の象徴としても知られています。

今回はトクサを花留めにしたアレンジをしてみました。トクサを適当な長さにカットしガラスのコップに入れてガーベラとバラを留めてみました。あなたもお庭のトクサでお花アレンジしてみてください



参加費

無料

シニア食生活改善教室

食生活改善推進員による講義と、参加者のみなさんと調理実習を行い、試食(1/2食量程度)をします。

楽しく食生活のポイントについて学びましょう！

- 1回目 7月 5日(土) 9時 ~ 『食生活でフレイル予防』
2回目 9月 13日(土) 9時 ~ 『シニアのための家庭での食品備蓄』

- 【対象者】 おおむね 65 歳以上の方及びそのご家族（ご家族の年齢は問いません）
【場所】 新市交流館 実習室
【持参物】 エプロン、三角巾（大判のハンカチなど）、ふきん、筆記用具、マスク
【申込み先】 新市交流館 52-5546 ※締め切りは、実施日の1週間前まで

※申込みが5人未満の場合は、中止します。その場合は、食生活改善推進員から連絡します。当日、体調不良がある場合の参加はご遠慮ください。

（主催：福山市食生活改善推進員協議会）



戸籍に氏名のフリガナを記載する準備が始まります



正しいフリガナが通知された場合は、届出をしなくても、戸籍に記載されるから安心!!

令和7年5月以降、本籍地の市区町村から「戸籍に記載されるフリガナの通知書」が届きます。通知されたフリガナを確認して、誤りがある場合は届出をしてください。

（マイナポータルでオンライン届出ができます）

2026年5月以降、通知されたフリガナが戸籍に記載されます。詳細については法務省のホームページをご確認ください。

QR（法務省）⇒

